

## 残食理由アンケートの質問項目と集計方法について

### ◆献立例

献立	栗ご飯	味噌汁	さんまの塩焼き	煮物	デザート
材料	ご飯 栗	小松菜 豆腐 わかめ	さんま 大根	里芋 人参 ごぼう 鶏肉 絹さや	柿

### ◆残食の例

- ・栗ご飯（量が多かったから／ご飯がやわらかすぎたから）
- ・煮物（人参が嫌いだから）
- ・さんま（骨が苦手だから）

### ◆質問パターンA

(1) 残したものをすべて書いて下さい

(2) 残した理由を書いて下さい

- (問題点)
- ・自由記述式は答える（書く）のが面倒
  - ・いろいろな書き方をされるので集計するのも面倒

### ◆質問パターンB

(1) 残したものは何ですか

- ①栗ご飯      ②味噌汁      ③さんまの塩焼き      ④煮物      ⑤柿

(2) 残した理由は何ですか

- ①食欲がなかった      ②嫌いな食べ物だった      ③調理法に問題があった  
 ④量が多かった      ⑤盛り付けが悪かった      ⑥時間がなかった  
 ⑦最近同じものを食べた      ⑧アレルギーがある      ⑨おかずが冷めていた  
 ⑩体調不良      ⑪その他（ 魚の骨が苦手なので ）

- (問題点)
- ・複数の食材を残した場合に、理由を分析することが困難
  - ・理由が10個以上あって探しにくい。並びが不規則で答えにくい

◆質問パターンC (改善版)

(1) 栗ご飯について

残しましたか ①はい ②いいえ

残した理由は何ですか

- ①量が多かった ②ご飯がかたすぎた ③ご飯がやわらかすぎた  
④その他 {

(2) 味噌汁について

残しましたか ①はい ②いいえ

残した理由は何ですか . . .

(3) さんまの塩焼きについて

残しましたか ①はい ②いいえ

残した理由は何ですか . . .

◆質問パターンD (条件付きの回答)

Q 3. 栗ご飯を残しましたか ①はい ②いいえ (はい→Q 4へ いいえ→Q 8へ)

Q 4. 栗ご飯を食べてどうでしたか

- |      |             |             |          |
|------|-------------|-------------|----------|
| ・分量  | ①量が多かった     | ②ちょうどよかった   | ③量が少なかった |
| ・かたさ | ①かたすぎた      | ②ちょうどよかった   | ③やわらかすぎた |
| ・食感  | ① . . . . . | ② . . . . . |          |

(問題点) Q 4は、残食した人だけに回答してもらおうつもりの質問 (条件付き回答) が、残していない人まで回答していた。

↓

残食した人だけが回答できるように、質問文などを工夫する

「残した理由は何ですか」

「残食理由を選んで下さい」

◆アンケートの留意点（望ましいスタイル）

◇質問の形式や体裁

- 献立1つ1つに、具体的な質問を用意する
- 答えやすい選択肢を用意する
- 選択肢が多すぎないこと
- 質問に流れがあるとよい

◇利用のしやすさ

- 記入しやすいこと／集計しやすいこと  
残食理由の自由記述は、書く側も面倒／集計する側も面倒
- 裏面への配慮があること（両面印刷の場合）  
裏面への誘導→「裏面もご記入下さい」「裏面に続く」など  
回答するたびに用紙を裏返さなくてすむ など

◇回答者の負担が増えない範囲で、別の質問を加えることは可能

- 希望するメニューや食堂環境に関する質問
- 食事に対する考え方について など

（ただし質問の中心はあくまで残食調査なので、あまり余分な質問は入れない方がベター）

◇その他

- イラストや写真などを入れて親しみやすい体裁を工夫する
- 説明文、お願い文、お礼などを丁寧に書く

◆集計・分析方法について

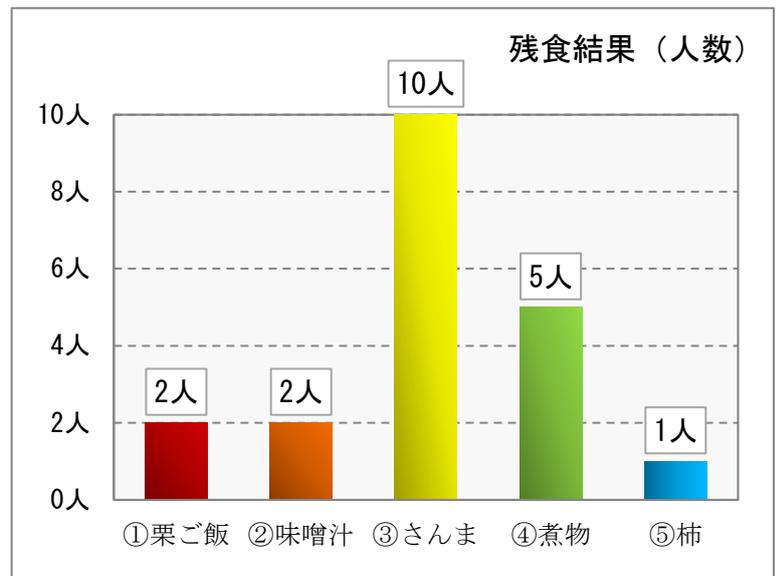
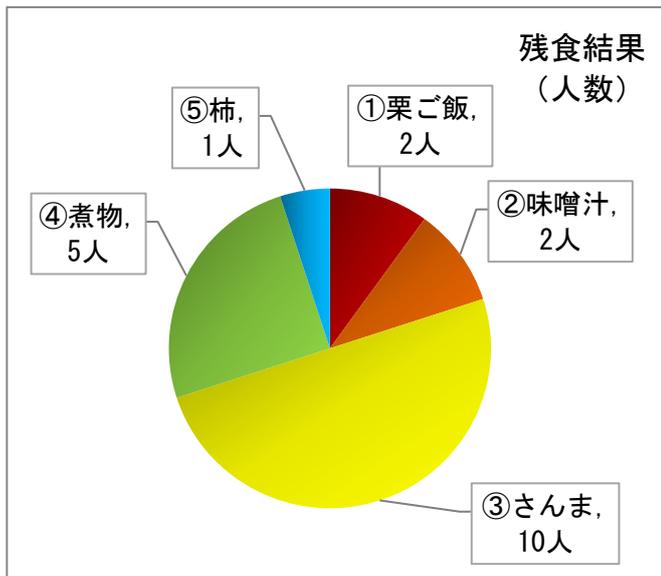
【質問例1】残したものは何ですか。

(回答例) 回答者10名 (複数回答)

①栗ご飯	2
②味噌汁	2
③さんまの塩焼き	10
④煮物	5
⑤柿	1
回答数	20

望ましいのは円グラフ/棒グラフのどちらか？

- A. 円グラフが望ましい
- B. 棒グラフが望ましい
- C. どちらのグラフでも特に問題はない



【質問例2】給食は残さず食べていますか。

(回答例) 回答者10名

①いつも残さず食べる	4
②たまに残すことがある	3
③わりとよく残す	1
④毎回残してしまう	2
回答数	10

望ましいのは円グラフ/棒グラフのどちらか？

- A. 円グラフが望ましい
- B. 棒グラフが望ましい
- C. どちらのグラフでも特に問題はない

